



2024年1月下旬発売

日本の嫌煙権運動 45年史

—「きれいな空気を吸う権利」を求めて

渡辺文学 著

ISBN978-4-7634-2101-2 C0036
四六判並製 268頁

定価：1980円（税込）

この国からタバコが消えるまで——

“1日60本”の元ヘビースモーカーが立ち上がった！
学校、職場、病院、タクシー、電車……かつて当たり
前だった「灰皿」は、いかにしてなくなったのか？

推薦・作田学氏
(日本禁煙学会理事長)

受動喫煙を防止する運動は、まさに国民からわき起こった運動だった。それをま
とめ上げ、国民運動まで持っていった功績者が渡辺文学さんである。

推薦・齋藤麗子氏
(日本禁煙推進医師歯科医師連盟会長)

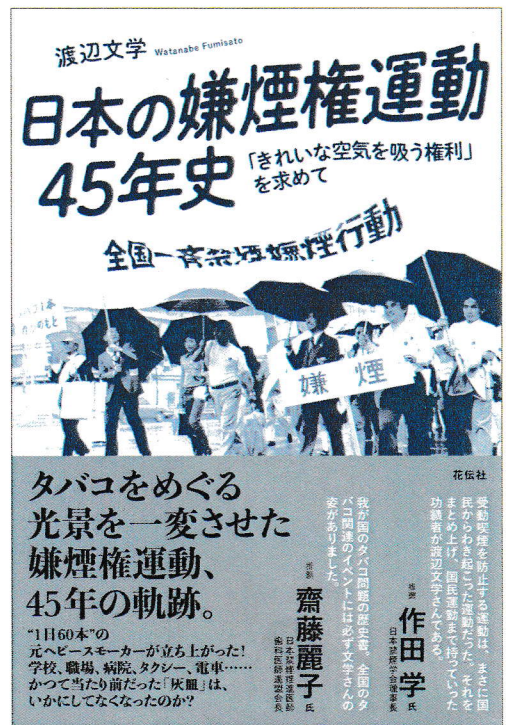
我が国のタバコ問題の歴史書。全国のタバコ関連のイベントには必ず文学さんの姿
がありました。

タバコをめぐる光景を一変させた
嫌煙権運動、45年の軌跡。

著者プロフィール

渡辺文学 (わたなべ・ふみさと)

通称、ぶんがく。1937年、旧満州ハルビン生まれ。禁煙ジャーナル編集長/日本禁煙学会理事/全国禁煙推
進協議会副会長/受動喫煙撲滅機構理事/タバコ問題首都圏協議会前代表/嫌煙権確立をめざす人びとの会代
表。1960年早稲田大学卒。1970年「公害問題研究会」事務局長。1977年5月6日、1日60本のヘビースモ
ーカーから禁煙(断煙)しゼロに。20年間の喫煙歴にピリオド。1979年「嫌煙権確立をめざす人びとの会」代表。
1985年「たばこ問題情報センター」設立、事務局長。1988年WHOから禁煙運動賞受賞。1989年4月『禁
煙ジャーナル』創刊(現在356号、2023年12月号まで発行)。2010年7月、一般社団法人タバコ問題情
報センターに改称、代表理事に。2012年10月、『禁煙ジャーナル』が医学ジャーナリスト協会から特別賞受賞。
主な著書に、『タバコの害とたたかって』(大日本図書)、『たばこ病読本』(緑風出版)、『タバコ病辞典』(監修、
実践社)、『よみがえれ球音』(花伝社)ほか。



タバコをめぐる
光景を一変させた
嫌煙権運動、
45年の軌跡。

“1日60本”の
元ヘビースモーカーが立ち上がった！
学校、職場、病院、タクシー、電車……
かつて当たり前だった「灰皿」は、
いかにしてなくなったのか？

齋藤麗子
日本禁煙推進医師
歯科医師連盟会長

受動喫煙を防止する運動は、まさに国民
からわき起こった運動だった。それを
まとめ上げ、国民運動まで持っていった
功績者が渡辺文学さんである。

主な目次

- 第1章 「嫌煙権運動」のはじまり
- 第2章 日本初の「嫌煙権訴訟」提訴
- 第3章 全国に広がる嫌煙権運動
- 第4章 世界とつながる「タバコ問題」
- 第5章 国と国鉄は対策を怠っていた
- 第6章 「タバコ問題」情報収集と啓発
- 第7章 タバコと公共
- 第8章 タバコと企業
- 第9章 タバコと法

FAX 03-3239-8272

最寄りの書店にご注文いただくか、花伝社までこの用紙をFAXで
お送りください。メール、電話でのお申し込みも受け付けております。

番線印 (書店様用)	部数	著者 渡辺文学		定価：1,980円（税込）
	日本の嫌煙権運動 45年史 —「きれいな空気を吸う権利」を求めて			
ご住所	〒			
	お名前	冊	お電話	

花伝社より直送の場合、送料無料。10冊以上ご購入で2割引。花伝社オンラインショップ (https://kadensha.thebase.in) でも販売中